

# ～全道のサポート企業の輪を広げる～ 家庭教育サポート企業だより

No.76

2021年11月12日  
発行：北海道教育委員会

令和3年3月末現在  
登録数：2,573

## ～はじめまして新企業です～

### FH フラワーヒルズ株式会社 胆振管内【むかわ町】

フラワーヒルズ株式会社は、「地方を元気にしたい」という理念と、地域を愛する思いから、平成16年(2004年)に創立しました。「こころとからだの健康を豊かなライフスタイルを通して実現する」ことを目的に食品事業を展開しており、北海道胆振東部地震の翌年に、IT業務をむかわ町で開始し、IT技術をフルに活かしたサービスを提供しています。

- 所在地：勇払郡むかわ町福住2丁目181
- 業務内容
  - ・ITソリューション事業
  - ・食品事業
- 協定締結日：令和3年4月27日



地元高校と連携したインターンシップ

取組としては、地元中学校や高校と連携し、職場体験やインターンシップの受け入れや、高校生による小学校での出前授業の支援などを推進し、子どもたちの職業観・勤労観を醸成しています。

ITソリューション事業部の山下事業部長は「むかわ町や周辺の雇用を生み出し、地元出身の子どもが地域の担い手になるよう、ITを活用した地域活性化を目指したい」と思いを語っていました。



### CAFE faro カフェファール口（檜山管内奥尻町）

オーナー夫妻が高校生の時から抱いていた「奥尻にも美味しいコーヒーを飲みながら、一休みできる空間があればいいな。」との思いを実現するために、東京で腕を磨いた後、地元である奥尻町にUターンし、平成30年（2018年）にオープンしたカフェです。

子育て中の方でもコーヒーを楽しみながら一息つけるように、店内にはキッズルームがあり、時には3児の子育ての経験を生かし、来店者の相談に乗ることもあります。

また、町教育委員会が主催する土曜日の教育活動「おくしりチャレンジスクール『親子でスイーツづくり体験』」に会場提供や講師として協力するなど、地域の子どもたちへの教育支援にも力を入れています。

- 代表者：禿 宣希・あゆみ
- 所在地：奥尻郡奥尻町奥尻788-2
- 協定締結日：令和3年（2021年）5月10日



# 北海道教育委員会からのお知らせ

令和3年11月13日(土)から「冬の交通安全運動」が始まります！

令和  
3年

## 冬の交通安全運動

11月13日(土)～11月22日(月)



運動の  
重点

- ▼ 子供・高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- ▼ スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- ▼ 飲酒運転の根絶

統一行動日(セーフティコール) **11月12日(金)**

- 主催：北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市市町村、公益社団法人北海道交通安全推進委員会、一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会
- 協力：農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会北海道本部



飲酒運転は悪質な犯罪!  
絶対に許さない!

## 効果的で質の高い教育活動を目指して

北海道教育委員会では、効果的で質の高い教育活動を持続的に行えるよう、教員が心身ともに健康を保ち、誇りとやりがいをもって働くことができる環境の整備（働き方改革）に力をいれています。

学校の働き方改革は、保護者の皆様や地域の皆様のお力添えがなければ実現できません。子どもたちの未来のための取組に、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

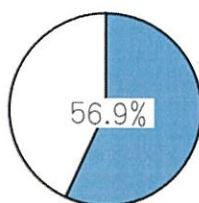


### 北海道の教育を取りまく状況

- 半数以上の教員が、規則で定める時間外勤務の上限（月45時間）を超過しています。
- 教員志願者の減少傾向が続いています。※R1年度小学校教員の受検倍率 1.5倍

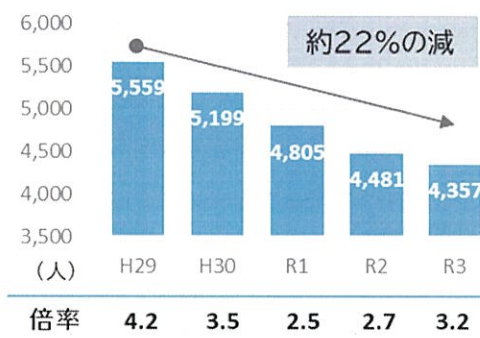


時間外勤務を月45時間以上行っている教員の割合



※ 令和元年度（2019年度）教育職員の時間外勤務等に係る実態調査の結果（道教委発表）

教員採用選考検査受検者数の推移



## なぜ、学校の働き方改革が必要なのか？

多くの先生方は、教師という職の崇高な使命感から、「子どものためなら、長時間勤務もいとわない。」という想いで一生懸命働いています。しかし、その中で先生方が疲弊していくのであれば、それは結果として「子どものため」にはつながりません。

先生一人一人が、日々の生活の質や教職人生を豊かにし、人間性や創造性を高めることは、より効果的な教育活動につながります。更に、教師という職の魅力が向上し、教師を志す者の広がりによって、教育全体の質の底上げや持続につながって行きます。

働き方改革は、北海道の教育の質の向上のために取り組んでいます。



## 学校で進めている取組の具体例

現在、北海道の学校では、「教育目標の実現のために、有限な人的・物的資源をどのように振り分けていくか」という視点で、働き方改革に取り組んでいます。

各教育委員会や学校が進める取組に御理解と御協力をお願いいたします。

- 学校閉庁日の設定
- 部活動の活動時間の見直しや休養日の設定
- 留守番電話による時間外対応
- メールやアプリを活用した家庭との連絡
- 学校行事の精選・見直し
- 日課表の工夫や通知表の内容見直し
- PTA会費等の振込、引き落としによる徴収
- 登下校指導等における地域との連携
- 家庭訪問を保護者面談等への変更
- コミュニティスクールなど、地域との協働体制の構築
- ICTを活用した教育活動の推進 など

※取組の内容は、学校の状況に応じて異なります。

## 部活動の地域移行について

部活動は、スポーツや芸術文化等の活動機会であるとともに、貴重な人間形成の機会です。しかし、法令上では、教員の勤務として位置付けられておらず、教員の献身的な行動で支えられているところです。また、生徒数の減少により、適切な規模での活動が困難な地域も見られます。

文部科学省では、生徒にとって望ましい部活動の実現と教員の負担軽減を両立させるため、部活動を学校単位から地域単位へ移行して行く方針を示しています。道教委では、このような国の方針に基づき、令和5年度以降に、休日の部活動を段階的に地域へ移行することを目指し、実践研究に取り組む等の検討を進めています。

一緒に考えてみませんか？



### 地域部活動推進フォーラム

日時：11月20日(土)14:00~15:30  
内容：地域部活動の取組に関する実践報告や参加者による意見交換など  
参加方法：YouTubeで参加・視聴できます。  
(事前申込不要・参加無料)

下記のアドレス又は二次元バーコードから道教委HPにアクセスしてください。

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksi/hatarakikata/bukatsudo.html>



皆様の声  
を聞かせて  
ください！

## 学校における働き方改革に係る道民意識調査

北海道教育委員会では、学校における働き方改革を促進するため、保護者の皆様や地域の皆様の意識や御意見についてアンケート調査を実施することとしました。

より多くの皆様からの声をお聞きし、今後の施策の展開に反映させたいと考えておりますので、アンケートへの御協力をよろしくお願いいたします。



調査対象：①北海道の学校に通う児童・生徒の保護者の皆様  
②18歳以上の地域住民の皆様

調査期間：11月10日から12月17日(金)※予定

回答方法：次のアドレスまたは二次元バーコードから  
回答フォームへアクセスし、御回答ください。

<https://www.harp.lg.jp/gOnUqDUX>



北海道教育庁教職員局教職員課働き方改革係  
011-231-4111(内線35-231)

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksi/hatarakikatakaikaku.htm>

### 【発行元】

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課

電話：011-204-5994

メール：kyoiku.seigaku1@pref.hokkaido.lg.jp

北海道教育委員会 HP (家庭教育サポート企業のページ)：

<https://manabi.pref.hokkaido.jp/wa/dokyoj/ssg/support/>

検索ワード：



## 家庭教育サポート企業募集中！

～サポート企業等制度に関心のある企業等を御紹介ください～

北海道教育委員会では、協定してくださる企業等を募集しています。

皆様の周りで本制度に関心のある企業等の方がいらっしゃいましたら、下記の連絡先または最寄りの教育局社会教育指導班までお知らせください。